



# 芝小だより 12月号

発行所 港区立芝小学校  
〒105-0014  
港区芝 2-21-3  
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)  
[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)

## 「自分も友達も大切に」

校長 川原 哲郎

先日の学習発表会では、多くの保護者の皆様から、子供たちへ温かい拍手をいただきありがとうございました。子供たちは、調べたことや学んだことを見ている人にどうしたら伝わるか、まとめ方や発表の仕方を考え、発表に臨みました。子供たち一人一人に役割があり、一生懸命に取り組んでいました。子供たちが、成長した姿を見ていただけたことと思います。

さて、12月4日～10日は「人権週間」です。毎年、12月10日の「世界人権デー」を最終日とする1週間を日本では「人権週間」としています。芝小学校でも、11月29日（月）～12月4日（金）を「芝小人権週間」として、特に人権について考える活動を行っています。11月29日（月）の全校朝会の時間を使って人権集会を行い、各学級で作った人権標語の発表や飼育環境委員会による人権に関する劇の発表なども行いました。校長からも子供たちに向けて、人権について大切なことは、「自分も友達も大切にすること」という話をしました。「自分の好きなどころはどんなところか考えてみること」「友達のすてきなどころはどんなところか考えてみること」「自分と友達の違うところはどんなところか考えてみること」そうすると、一人一人の「個性」が見えてきます。みんなそれぞれ違うところを認め合いながら、自分や友達のいいところをたくさん見付けていけるようになってほしいと思っています。

私たちは皆、自分の存在と尊厳が守られ、自由に幸せを追い求めることができる権利「人権」をもって生まれてきています。しかし、いじめや虐待といった、他者の人権を考えないような問題が後を絶ちません。私たちは、学校、地域や職場、家庭など多くの人とかかわり合いをもちながら生活しています。一人一人が自分らしく生き、他の人とともに皆が幸せに生きていくためには、互いの個性を尊重し、認め合うことが必要です。私たちにとって大切なことは、誰もが幸せに暮らせるよう、互いを思いやり、生活習慣・文化・価値観などの多様性や人権などを尊重する社会をつくっていくことです。

世の中には、「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者・新型コロナウイルス感染症等」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」など、解決しなくてはならない人権課題が数多くあります。

本校でも、「いじめ問題」をはじめ、さまざまな人権課題について学ぶ機会をつくり、自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができ、人権課題に関わる差別意識の解消を目指せる人権感覚をもち、自ら行動することができる児童を育てていきたいと考えています。

